

実施日：6月・11月・2月	
領 域：③特別活動	
取組名：ハッピーハート活動	
対 象：全校児童	実施場所：各教室
ア ねらい 友だちの良さを見つけることで、豊かな人間性を育て、調和のとれた人格の形成を図る。	
イ 指導内容（指導略案）や取組の概要 実施期間 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1学期 6月 7日（月）～11日（金） ・ 2学期 11月29日（月）～ 3日（金） ・ 3学期 2月14日（月）～18日（金） 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハッピーハートカードに、学校内で友だちにしてもらって嬉しかったことや友だちががんばっていたことを記入し、クラスで回収する。 ・ カードを模造紙に貼り掲示する。教室前の廊下に掲示する。 ・ 期間終了後、各学級・ひまわりから1点を選び、次週の水曜日の朝読書の時間に放送する。 指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容については、学年に応じて各学級で指導する。また、一人で複数枚書いても良いとする。 ・ 掲示する際に全員の名前があるようにする。貼り重ねる際は、書かれた人を基準にする。 ・ 放送する際は、館内のみでの放送とし、名前を伏せずに放送する。 	
ウ 連携先：保護者、地域	
エ 連携にむけての取組 ハッピーハート活動を保護者が来校する（参観日やオープンスクールなど）直前に設定し、掲示物を見てもらえるようにする。	
オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全担任が必ず取り組むように、学期ごとにカードの色を変えている。 ・ ハッピーハート放送を行うことで、いいところ見つけに意欲的になり、何を書くべきか悩んでいる児童にも参考になっていた。 ・ 継続して取り組むことで人権意識の向上が見られた。 	
カ 評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組む態度 ・ カードに記入する内容 	
キ 成果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 取組を進めるたびにカードを書く枚数や内容が増え、友だちの良いところをみつけようとする態度が見られるようになった。 ・ 期間以外でも学級活動として取り組むクラスもあった。 	
ク 課題 カードを送る相手が限られていることがあった。どの友だちの良いところも見つけられるような指導が必要である。	